

新しい財源確保策（ネーミングライツ）の検討について

出雲市行財政改革第2期実施計画に掲げる新しい財源確保策の一環として、ネーミングライツの導入を検討しています。この検討において、LINEやしまね電子申請サービスを利用したアンケートを行いました。

この結果を参考に、今後、他自治体の事例等を踏まえ、導入についての検討を行います。

記

1. ネーミングライツとは

市が所有する施設等の名称に、命名権を付与する代わりに、命名権者からその対価を得て、当該施設の管理運営に充てる。

【出雲市のメリット】

- ・施設の維持・運営費を賄うための財源確保

【命名権者（企業等）のメリット】

- ・宣伝効果（施設来場者へのPR、イベント開催時に会場名が周知される。）
- ・地域に貢献するという企業姿勢の明示

例)

対象施設の愛称（施設名）	スポンサー	企業理念・ネーミングライツの動機等	現契約期間	契約金額（税別）
とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館）	㈱鳥取銀行	地域振興支援の一環	2020.4.1 ～2023.3.31（3年）	4,000万円
どらドラパーク米子（米子市東山運動公園）	丸京製菓㈱	健康で健やかなスポーツライフを応援	2017.4.1 ～2022.3.31（5年）	1,000万円
マツダスタジアム（広島市民球場）	マツダ㈱	広島と同球場の永続的な発展に寄与	2019.4.1 ～2024.3.31（5年）	11億円
味の素スタジアム（東京スタジアム）	味の素㈱	「食」と「健康」そして、明日のよりよい生活に貢献	2019.3.1 ～2024.2.29（5年）	11億5,000万円

2. 検討の指針

出雲市行財政改革 第2期実施計画

4（2）⑤新たな財源確保の取組の検討

3. アンケート内容・結果

○LINEアンケートの7割、事業者アンケートの6割はネーミングライツに「賛成」であり、「反対」は1割に満たない結果となった。

○施設については、出雲ドーム、(新)体育館、市民会館などイベント等を実施しPR効果の高い施設が特に多かったほか、科学館など地域貢献等への姿勢、期待を表す回答もあった。

○出雲ドームについては、ネーミングライツにふさわしい施設として3割以上が回答した一方、市民にとってシンボリック施設であることから、反対意見も一定数見られた。

○今回、アンケートに対する事業者からの回答が少なく、認知度(6割)、スポンサーになっても良い(1割)等の結果からも、今後の検討を進める中で、ネーミングライツへの理解度を高めていく必要がある。

※回答の詳細は別紙のとおり

別紙

ネーミングライツに係るアンケート結果について

(1)一般向けアンケート（LINE利用）

実施期間：令和3年12月17日～令和4年2月15日

配信日：令和3年12月17日及び令和4年2月10日

友だち登録者数（開始時点：25,111人、終了時点：26,060人）

有効回答数：1,882

①回答者の居住地

出雲市在住	1,769	94.0%
出雲市出身	94	5.0%
それ以外	19	1.0%

②回答者の年代

～20代	110	5.8%
30～50代	1,145	60.8%
60代～	627	33.3%

③ネーミングライツの認知度

知っている	1,320	70.1%
知らない	562	29.9%

⑤ネーミングライツにふさわしい市の施設

施設名	複数回答
出雲ドーム	639
新体育館・体育館	359
出雲市民会館	255
出雲科学館	39
湖遊館	29
ビッグハート出雲	26
市役所・支所	23
出雲ゆうプラザ	19

④ネーミングライツについて

賛成	1,353	71.9%
反対	113	6.0%
どちらでもない	416	22.1%

(2)市民の意見（自由回答から）

【賛成】

・市の施設すべて対象でも良いと思います。それで得た収益を、必要な事に使用していただきたいです。

・今度新しくできる新体育館がいいと思います。話題性もあるし、親しみが持てるのではないのでしょうか。

【賛成（意見付）】

・新しく出来た建物なら賛成、元々ある建物の名前を変えるのはややこしくて混乱しそうなので反対です。

・ネーミングライツをしても、「出雲」という地名は名前に残してほしいです

・実施するのはよいが、適切な命名になるように気をつける必要があると思う

・スポンサーになる企業は、出雲にゆかりのある企業なら施設名にしても良いと思います。

【反対】

- ・すべきでないと思う。愛着がわからない。市の施設を身売りする様なものだと思う。
- ・出雲ドームについては出雲駅伝等で知名度は全国区になっており出雲市の知名度にも貢献していると思うので名称変更すると出雲市にとってマイナス効果になると考えます。

(3)事業者向けアンケート（しまね電子申請サービス利用）

実施期間：令和4年1月4日～2月15日

回答数：63（メール配信等によりアンケートに誘導。対象：約1,000件）

協力依頼：出雲商工会議所、出雲商工会、斐川商工会、出雲市建設業協会

①事業者の所在地

出雲市内	61
出雲市外	2
計	63

②事業者の業種

建設業	33
卸売業・小売業	9
サービス業	7
製造業	5
情報通信業	2
その他	7
計	63

③ネーミングライツの認知度

知っている	40	63.5%
知らない	23	36.5%
計	63	

④ネーミングライツについて

賛成	37	58.7%
反対	1	1.6%
どちらでもない	25	39.7%
計	63	

⑥支出できるネーミングライツ料

（5年契約として1年間の金額・税別）

1000万円	1
500万円	2
300万円	1
200万円	7
100万円	7
50万円	3
その他	9

⑤スポンサーになってもよいか。

スポンサーになってもよい	6	9.5%
スポンサーになる気はない	31	49.2%
わからない	26	41.3%
計	63	

⑦ネーミングライツにふさわしい市の施設（回答のとおり記載）

新体育館、出雲市民会館、出雲ドーム、ゆうプラザ、ビッグハート、パルメイト、いりすの丘公園、科学館、図書館、サッカー場、野球場、スケートボード場、市道